

学習分析学会・教育システム情報学会関東支部合同企画

オンライントークイベントシリーズ  
「質の高いオンライン授業に向けて～春学期の授業実施を踏まえて～」

## 第3回「学生から見たオンライン授業」

2020年9月4日（金）18:00～19:00（予定）

Zoomによるオンライン開催

### 【お願い】

- ・ 発表者以外はカメラ・音声ともに「OFF」でお願い致します。
- ・ ご質問はチャットへご投稿ください。
- ・ このオンラインイベントはレコーディング（録画）し、後日学会ホームページより公開する予定です。顔出し等にはご注意ください。
- ・ 録画・録音はご遠慮ください。

# 本日のプログラム

- ▶ 趣旨説明・学生アンケートの全体傾向（松居辰則（早稲田大学））
- ▶ 青山学院でのアンケート調査について（寺尾敦（青山学院大学）, 学生さん）
- ▶ 学生から見たオンライン教育（大崎理乃（東京都立産業技術大学院大学）, 辻靖彦（放送大学））
  - ▶ 話題提供「学生さんの生の声」
    - ▶ 学部1年生（一度も通学できていない）（拓殖大学 上野光貴さん）
    - ▶ 学部3年生（通常授業のオンライン化）（早稲田大学 本多昂生さん）
    - ▶ 学部3年生（オンラインでの情報系演習）（千葉工業大学 筒井かれんさん）
    - ▶ 学部2年生（音楽の授業のオンライン化）（文教大学 片岡優奈さん）
    - ▶ 大学院修士2年（コロナ禍での研究活動）（早稲田大学大学院 中村遥佳さん）
    - ▶ 情報系演習TA（電気通信大学大学院 齊藤令さん）
    - ▶ デザイン系演習TA（千葉工業大学大学院 奥田祥太郎さん）
  - ▶ 討論「学生からみたオンライン授業」
- ▶ まとめ（松居辰則（早稲田大学））

# 学生を対象にしたアンケートの全体的傾向

※ 各大学が公開しているデータ，学会等が開催するイベントを聴講した結果より

▶ 全体的な傾向としては「良い面も悪い面もあった」．．．

▶ 良い面

- ▶ 地理的，時間的な制約から解放される
- ▶ 学習機会の拡大，自己のペースで学習可能
- ▶ コミュニケーションが容易になった（学生さんが日常的に用いているツールとの親和性）
  - ▶ → オンライン授業の質等に教授者側の問題がない限り，オンラインによる教育内容には概ね満足しており，今後のオンライン化継続への期待も大きい。

▶ 悪い面

- ▶ 通信機器の準備，環境整備への経済的負担
- ▶ 実験，実習，実技を伴うスキル獲得への不安
- ▶ 公平・公正な試験実施方法・評価方法への不安（レポート課題が増えた）
- ▶ 研究活動の遅れ，研究方法の変更等による研究成果への不安
- ▶ 人間関係構築への不安（不満）（特に，学部1年生）
- ▶ 学費に対する対価への不満

▶ さて，学生さんの経験や考えは本当はどうだったのか．．．

# 本日のまとめ

## ▶ 今後は. . .

- ▶ **教室対面とオンラインの融合 → 教育の質的転換と学修時間の増加**
- ▶ 早稲田大学の場合. . .
  - ▶ 新型コロナウイルス感染症拡大への基本方針としての三つの使命と二つの原則
    - ▶ 三つの使命：1) 学生と教職員の健康と生命を護り, 2) どのような環境でも教育を提供し, 3) どんなに厳しい条件下でも研究を継続する
    - ▶ 二つの原則：「想定される最大のダメージを最小にとどめる」という考え方と, 国連のSDGsが掲げる「**誰一人取り残さない**」という思い

## ▶ 学習分析学会, 教育システム情報学会の役割

- ▶ ICTの高度な利活用による教育・学習環境のさらなる**質の向上**
- ▶ 教育・学習に関するデータの積極的な利活用による**新しい教育・学習支援手法の開発**
- ▶ 教室対面とオンラインの融合を前提にした**授業設計技術の開発と普及**

## ▶ 次回は. . .

- ▶ 第4回「質の高いオンライン授業に向けて」(9月25日(金) 18:00~19:00 開催予定)